

社会福祉法人興望館 興望館保育園

所在地 墨田区京島1-11-6
電話 3611-1880
F A X 3611-1895

認可年月日

昭和23年7月1日

園長

野原 健治

保育定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
21	25	28	28	58	160	

受入月齢

生後43日～就学前

開園時間

午前7:15～午後7:15

主な事業

- ・乳児保育 ・幼児保育 ・障がい児保育
- ・延長保育 ・年末特別保育
- ・アレルギー対応保育
- ・子育て安心ステーション



東武スカイツリーライン 曳舟駅より徒歩5分
京成押上線 京成曳舟駅より徒歩5分

“こぼろかん”とは



興望館は、1919(大正8)年にキリスト教精神に基づき「セツルメント」として墨田で事業を始め、その時代に適した事業を続け現在に至っています。興望館は、子どもの育成を中心とし、多様な福祉活動を通じて、乳幼児から高齢者まで幅広い世代が集うコミュニティを目指しています。



園庭から見るスカイツリー



電車が見える裏庭

興望館が目標とする子どもの姿

「光の子として歩みなさい」
エフェソの信徒への手紙 5章8節

- * じょうぶで元気な子ども
- * 自分を大切に子ども
～ありのままの自分を認める～
- * お友達と仲良くできる子ども
- * まわりのことに心を動かし、それを表現できる子ども

～「興望館保育園」はこんなところですよ～



0歳 離乳食



園庭遊び

- ① 子ども達が成長していく場所
- ・自分の存在が認められる場所
- ・自分を好きになり、自信が持てる場所
- ・大きくなることに憧れと期待を持てる場所
- ・子ども自身の力で伸びていく場所

② 地域と一緒に子ども達を育てる場所

- ・自分一人ではなくチームで、チームだけではなく、園全体・法人全体の幅広い人たちと子どもの成長を見守る場所
- ・地域の多くの目に守られ、多くの手に育てられる場所



お店屋さんごっこ



野菜づくり



地域の見守り



魚屋さんによる鮭の解体ショー



プレイデー



花の日(感謝園にお花をお届け)

③ ボランティアスピリットを学ぶ場所

- ・助けること、助けられることが、自分の生き方となる
- ・他者の喜びが、自分の喜びとなる



5歳児キャンプ



クッキング体験



クリスマスページェント



看護師による手洗い講習

～保護者と共に～



父母の会主催の人形劇



絵本貸し出し文庫



園内美化活動